

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2			・都内の民間施設としては広い方だと思う。特に綾瀬園にボルダリングがあるのは良い。	・当園の訓練指導室は約70㎡以上御座います。 国の設置基準である児童一人当たり3㎡以上、集団活動が行えるよう、死角のない指導員の目が届く一つの空間で児童発達支援事業であれば30㎡以上の広さという基準の2倍以上の広さをご用意しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	2	2	3	・先生方には日々温かく支えていただき感謝している。ただ、全員が特性のある子であることを踏まえると、個別対応で先生が1人につききりになる場面もあり、人員配置はぎりぎりを感じるが多い。少なくとも3人に1人程度の配置があればより安全だと思う。 特支でも1クラス最大6人に教員2人であることを考えると、組織として基準の見直しや増員を検討していただきたい。 ・先生方が無理なく力を発揮できる環境が整えば、子どもたちにとってさらに安心できる園になると感じる。	・児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準に加え、当事業所では加算要件を満たす人員配置を行っております。保育士や児童指導員など、児童・福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。 ・ご意見いただいた特別支援学級は、障害者手帳や教育委員会の判定に基づき就学する教育機関であり、制度上の対象や財源が異なります。そのため、同じ人員配置基準をそのまま児童発達支援に適用することは難しいのが現状です。 ・しかしながら、私たちは配置人数だけに頼らず、専門研修の実施や役割分担の工夫を通じて、子ども一人ひとりに適した支援が行える体制づくりを心がけております。 今後も保護者の皆様の声を大切にし、より安心できる環境を整えてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	1			・適切だと思うが、一度見学して以来見ていないのでよく分からない。	・車いすのまま入れる広さのトイレをご用意しており、園内の段差も車いすで引っかからない高さに設定しております。 ・利用されるお子さんにとって分かりやすいよう構造化した活動を今後とも心がけていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				・適切だと思うが、一度見学して以来見ていないのでよく分からない。 ・利用者多いともう少し広い空間の方が過ごしやすいような気もするが、毎日外に積極的に連れ出して下さるので問題ないと思う	・日々の清掃・消毒は安全で心地よく過ごせるように努めていきます。 ・活動に合わせてレイアウトを変更しております。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	3	1		・はぐちるランド全国共通だと思うが、2歳から年長まで幅広い年齢と、多様な特性の子どもが在籍しており、親から見てもどの水準に合わせるのか難しそうに感じる。 例えば4園ある強みを活かし、会社全体で子どもの特性や相性を踏まえたクラス編成なり仕組みづくりができれば、より最適な支援につながると思う。 ・はぐちるにお世話になってから劇的に社会性が向上し、目が合わなかった子が目が合い、楽しそうに言葉を話すようになりました。 ・水分摂取も進みませんでしたが柔軟に対応してくださったおかげでストローマグではありますが水分をとれるようになりました。	・職員一同お子様の特性を把握できるよう、個別支援計画の内容を確認を行っております。また、個別支援の内容を職員間で話し合い取り組んでいけるよう会議を行っております。 ・なお、複数園にまたがったクラス編成についてご意見をいただきましたが、現実的にはお子様の通園距離やご家庭の送迎の負担を考えると、園をまたいだクラス編成を実施することは困難です。そのため、法人全体としての取り組みは「クラス編成」ではなく、園ごとの支援力を高めることを重視しております。具体的には、各園で得られた支援方法や工夫を法人内で共有し、どの園でも同じ水準の専門的支援が受けられる体制づくりを進めています。 ・今後も法人全体での情報共有や職員研修を強化し、園ごとに在籍する子どもの特性に応じて、最適な支援を提供できるよう努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27			1		・当事業所が公表している支援プログラムは、実際に提供している支援内容に基づいて作成しております。公表している内容と日々の活動が一致するよう、定期的に見直しと更新を行い、透明性の確保に努めています。 ・また、支援内容はお子さまの発達段階や特性に応じて個別に調整しているため、画一的なプログラムだけでなく、個別支援計画に基づいた柔軟な取り組みを行っております。 今後も保護者の皆様に分かりやすい形で情報発信を続け、実際の支援との整合性を保ちながら改善を重ねてまいります。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日

事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
適切な 支援の 提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	2			・特に現児発管の先生になってから、支援計画に子どもの状況が実態に即して丁寧に反映されていると感じる。	・ ご評価いただきありがとうございます。 個別支援計画は、お子さまの特性や発達状況を正しく把握し、保護者の方々のご意見も反映しながら丁寧に作成することを大切にしております。特に児発管を中心に、日々の記録や職員間の話し合いを通じて、実態に即した計画づくりに努めています。 ・ 今後も保護者の皆様との情報共有を大切にしながら、より一層お子さまにとって実効性のある支援計画を策定し、安心して通っていただける環境づくりに取り組んでまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28					・ 当事業所の児童発達支援計画は、児童発達支援ガイドラインに示されている『本人支援』『家族支援』『移行支援』の観点を踏まえたくうえで、お子さまに必要な項目を適切に設定し、具体的な支援内容を明確にした形で作成しております。 ・ また、計画の作成にあたっては、日々の活動記録や職員間の話し合い、保護者の方からのご意見を反映することを重視しております。今後もガイドラインに沿った計画づくりを徹底しつつ、実態に即した柔軟な支援を提供できるよう努めてまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	2				・ 当事業所では、児童発達支援計画に基づき、一人ひとりのお子さまに応じた支援を行っております。計画が形骸化しないよう、日々の活動の中で職員が計画内容を確認し合い、実際の支援との整合性を意識しながら取り組んでいます。 ・ また、定期的なモニタリングや会議を通じて計画と実践の振り返りを行い、必要に応じて計画の修正や支援方法の改善を進めております。今後も計画に沿った一貫性のある支援を徹底し、子どもたちの成長を支えてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	3		1	・ 様々な子どもが毎日入れ替わりで来所するなか、日々色々な活動を取り入れていただいていると感じます ・ 障害児を連れての外出が難しい親にとって、水族園や博物館、大型公園など、多方面へフットワーク軽く出かけられる点ははぐちるランドの大きな魅力の一つだと感じる。一方で、綾瀬園では定員を超えて預かることがあり、車の座席数が足りずに外出できない日があるようで残念に思う。法的的に認められている範囲なのかもしれないが、契約時にその説明がなかった点にも不満が残る。組織全体で定員調整や車両面の改善を検討していただければ、子どもたちが楽しめる機会が損失しないと感じる。 ・ いつも様々な経験をさせていただいているおかげでいい刺激になっていることを感じます。 ・ お出かけも色々なところへ行ってくださるおかげが周りを見て観察して、様々なものを発見し楽しむことが出来るようになりました。	・ 活動内容について温かいご評価をいただきありがとうございます。 ・ 水族館や博物館、大型公園などへの外出は、日常では体験しにくい学びや刺激につながることから、園としても大切にしている取り組みです。お子さまが楽しんで参加されているとのお声は、職員にとって大きな励みとなります。 ・ ご指摘の“定員を超えているのではないか”という点につきましては、当事業所は法令で定められた定員を遵守して運営しております。ただし、外出活動においては安全面を第一に考え、当日の利用児童の特性や人数の組み合わせを踏まえながら、外出可否や車両の乗車調整を行っております。そのため、場合によっては一度に全員で外出せず、別日での実施や園内活動に切り替えることがございます。 ・ 今後も安全を最優先にしつつ、子どもたちに多様な経験の機会を提供できるよう、工夫と改善を重ねてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	5	4	9	・ 質問と意図が分かりません ・ 公園に行く活動が多いので、他の子供と交流はしているかと思います。 ・ ないと思うが、必要性も感じていない。 ・ 他園との交流の活動報告は聞いたことがない ・ 公園で他の子どもたちと一緒にいることはあるかと思いますが積極的な交流があるかはまだわかりません。	・ 事業所として交流活動等の実績はありませんが、保護者のご希望があれば通園先との連携などを行っていきます。 ・ また、日常の活動においては公園等で地域の子どもたちと関わる機会が自然に生まれることもあり、そうした場面も社会性やコミュニケーションの経験につながると考えております。 ・ 今後は、保護者の皆様のご意見を参考にしながら、他園や地域との交流の必要性や可能性について検討を進めてまいります。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27		1		・丁寧に説明していただけましたし、わからないことはすぐにLINEで聞ける環境はとてもありがたいです。	・ご評価いただきありがとうございます。 当事業所では、利用開始時に運営規程や支援プログラム、利用者負担について丁寧に説明することを心がけております。また、ご利用中もLINEなどを通じて気軽にご質問いただける体制を整えており、安心してご利用いただけるよう努めております。 ・今後も、わかりやすく丁寧なご説明と、相談しやすい環境づくりを継続し、保護者の皆様と協力しながらお子さまの成長を支えてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28					・当事業所では、支援開始時やモニタリングの機会に『児童発達支援計画』をお示ししながら、支援内容について丁寧に説明することを徹底しております。実際にご利用中の保護者の方々からも『説明があった』とのご回答を多数いただいており、安心してご利用いただけていることをうれしく思います。 ・今後も、計画に基づいた説明と保護者の皆様との共有を継続し、お子さまの成長を支えるためにより分かりやすい情報提供に努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	5	9	3	・必要な人は病院等で受けると思うので、現状、必要性を感じていない。子どもを安全に見守り、適切な療育をしていただければ十分と考える。 ・情報提供はあるが研修会のお知らせは聞いたことがない ・まだ利用して3ヶ月程なので把握出来ておりません。	・父母の会や保護者会については、今後の検討課題としております。 また、全園が参加する合同支援は毎年開催しており、情報共有や保護者の交流の機会を設けています。 ・今後も、保護者の皆様に安心してご利用いただけるよう、必要に応じた情報提供や交流の機会づくりを検討し、支援体制を充実させてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	26	1	1		・とても丁寧にその日の様子を知らせて下さるのでありがたい ・児発管の先生が保護者と積極的にコミュニケーションを取ろうとしてくださる姿勢は素晴らしい、他の先生も子どもへの深い愛情を感じる方が多い。一方で、先生同士の連携や意見交換が十分に行われているかについては気になることがある。障害のある子どもでも大人同士の関係性や雰囲気や配慮を敏感に察知する子は多く、先生方の関係性が良好に保たれることが園全体の子どもたちの安心感につながると思う。また、先生の入れ替わりやヘルプの先生が入られる場面でも、各子どもに必要な支援や配慮が事前にしっかり共有されていれば、より安心して通えると思う。 ・送迎の際にいつも様子を教えてください、レポートと写真で共有くださっているのが助かっています。動画で教えてくださることもあり、家では見せてくれない成長した子どもの様子を確認出来る点はとても魅力的に感じます。	・日頃の連絡や送迎時のやり取りについて温かいご評価をいただき、誠にありがとうございます。 ・日々の様子をレポートや写真、時には動画を通じてお伝えすることで、ご家庭でもお子さまの成長を実感していただけているとお声をいただき、大変うれしく思います。保護者の皆様とお子さまの変化と一緒に喜び合えることは、私たち職員にとっても大きな励みになっております。 ・また、「先生同士の連携や雰囲気」に関してご心配をいただきましたが、当事業所では職員同士の人間関係は良好であり、日常的なミーティングやケース会議を通じて支援方針や配慮事項をしっかりと共有しています。職員同士も互いを尊重し合い、協力しながら業務にあたっておりますので、どうぞご安心ください。お子さまは大人同士の雰囲気や配慮に敏感に感じ取ることを私たちも十分に理解しており、園全体で温かく落ち着いた空気を大切にしています。 ・さらに、先生の入れ替わりやヘルプの先生が入る場面においても、児童発達支援計画や日々の記録をもとに事前の情報共有を徹底する体制を整えております。初めて対応する職員であっても、一人ひとりのお子さまに必要な支援や配慮が途切れないよう意識して取り組んでいます。 ・今後も、保護者の皆様に安心してお子さまを預けていただけるよう、日々の丁寧な情報共有を継続するとともに、職員間のチームワークをさらに強化し、園全体として一貫した支援を行ってまいります。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	5	1	2	<div>・面談はないが、質問に対しては色々教えてもらえるx</div> <div>・半年に一度の面談以外では先生とじっくり話す機会が少ないと感じる。先生方も多忙に見えるため、保護者から追加でお願いするのは遠慮してしまう。定期的に短時間でも話せる場が設けられると、より安心できると思う。</div> <div>・水分や食事など進みを見て、どうしたらいいか都度助言いただけてとても助かっています。</div>	<div>・モニタリングやご要望に応じて面談や、公式LINEでの相談も行っております。お気軽に相談ができることを周知できるよう努めます。</div> <div>・また、定期的なモニタリングや半年ごとの面談に加え、日々の送迎時や活動報告の際にも保護者の皆様からのご質問にお答えしたり、子育てに関するちょっとした助言をお伝えしたりするよう心がけております。水分摂取や食事の進みなど、ご家庭でお困りのことについてもその都度ご相談いただけるよう、職員が積極的にコミュニケーションを図っています。</div> <div>・一方で、「半年に一度の面談以外にじっくり話す機会が少ない」とのご意見も踏まえ、今後は保護者の皆様が遠慮なくご相談いただけるよう、短時間でも定期的に話せる機会を増やすなど工夫を検討してまいります。お子さまの成長やご家庭での取り組みを圖と共有しながら、安心して通っていたける環境を一層整えていきます。</div>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27		1		<div>・先生方からは子どもへの愛情が感じられ、安心して預けられている。一方で初めての先生が送迎に來られて挨拶もないと、各子どもに必要な配慮や支援がなされているのか不安になったこともあった。</div>	<div>・職員の支援について温かいお言葉をいただきありがとうございます。お子さまに安心して通っていただけるよう、職員一同、日頃から共感的で愛情をもった関わりを大切にしています。</div> <div>・一方で、初めて担当する職員が送迎に伺った際に十分なご挨拶ができず、不安なお気持ちにさせてしまったのご意見も真摯に受け止めております。保護者の皆様に安心していただけるよう、送迎時の挨拶や配慮事項の共有を徹底し、職員間での連携を一層強化してまいります。</div> <div>・今後も、子ども一人ひとりの特性や気持ちに寄り添いながら、保護者の皆様にも信頼いただける支援体制の維持に努めてまいります。</div>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	12	6	<div>・姉を連れて行くと可愛がって下さるので充分</div> <div>・年1回の合同親子療育は開催されているが、それ以外のイベント等を行う必要性については判断できない。</div> <div>・他の保護者との交流は一切ないのでそういう場を作ってほしい</div>	<div>・年1回の合同親子療育を通じて、保護者とお子さまが一緒に参加できる交流の場を設けています。今後もこうした機会を大切にしつつ、保護者の皆様からいただいたご意見を参考に、保護者同士の交流の場づくりや情報交換の機会について検討してまいります。</div> <div>・お子さまやご家族が安心して通えるよう、引き続きご家庭との連携を大切にし、支援体制を充実させてまいります。</div>
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1		2	<div>・これまで相談すれば適切に対応していただいている。ただ、療育施設全般に言えることだが、定型発達児に比べて通える園や施設が圧倒的に少なく、空きも限られているため、保護者は強くは言いづらく、小さなトラブルは我慢しがちだと思う。このアンケートに率直な意見を書くこと自体も勇気が必要に感じる。第三者機関への相談についても、余程の事件や退園を決意した後でないと利用しづらいのが現状だと思う。</div>	<div>・これまでのご相談に対して『適切に対応してもらっている』とのご評価をいただきありがとうございます。当事業所では、日頃から保護者の皆様の声を丁寧に伺い、迅速かつ適切な対応ができるよう努めております。</div> <div>・一方で、ご指摘のとおり『言いづらさ』を感じられる保護者の方がいらっしゃることも私たちは十分に理解しております。そのため、公式LINEや送迎時でのお声がけなど、気軽にご相談いただける場を複数ご用意し、ちょっとしたご不安やお困りごとでも遠慮なくお伝えいただけるよう工夫を続けてまいります。</div> <div>・また、第三者機関の活用についても必要に応じてご案内を行い、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。今後も、保護者の皆様が率直に意見やご要望をお伝えできる環境を整え、お子さまやご家族にとってより安心できる事業所運営を心がけてまいります。</div>

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
非	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	3	1		<ul style="list-style-type: none">・ 児発管の先生が積極的に意思疎通を図ろうとしてくださる姿勢が伝わる。一方、かなり前から、通常の保育園・幼稚園では考えにくい大事な周知が抜けていると感じることがある。例えば、子どもが懐いた先生がいつに間にか退職されているのは大きな不安要素で、挨拶や事情の開示までは不要だが、こちらから聞かない限り周知がない状況は気になる。はぐちる便りに後日退職の記載がある場合もあるが、会社として周知ルールを整えていただければ、保護者もより安心できる。・ 辻先生はしっかりやってくれているのが伝わるが他の先生はよくわからない	<ul style="list-style-type: none">・ 児発管の意思疎通の姿勢について温かいご評価をいただき、ありがとうございます。当事業所では、子どもや保護者の皆様とのコミュニケーションを大切に、日々のやり取りや送迎時の会話を通じて状況を共有できるよう努めております。・ 特に、実際に子どもたちの活動をリードし、一人ひとりの特性に応じて丁寧に関わっているのは現場の指導員です。指導員は日々の支援を通じて子どもたちに寄り添い、サービス提供記録や写真・コメントなどでご家庭へ細やかに様子をお伝えしています。支援の最前線で力を尽くす指導員の存在こそが、安心して通っていただける大きな基盤となっております。・ 一方で、職員の異動や退職については、時に十分な周知が行き届かずご不安をおかけしたこともあったかと存じます。職員にも様々な事情があるため、すべてを事前にお伝えすることが難しい場合もございますが、保護者の皆様にご理解いただけるよう、園だより等でタイムリーにお知らせできる体制を整えてまいります。・ 今後も、児発管と指導員が一体となり、子どもたちの成長に寄り添いながら、保護者の皆様に安心いただける支援と情報共有に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28				<ul style="list-style-type: none">・ 毎回HUGやInstagramで活動内容を共有してくださる点は素晴らしい。特に発語の無い子供からは情報が得られないので、園の様子がよく伝わり安心感に繋がっている。・ Instagramで毎回細やかに様子を発信してくださり、レポートと合わせてその日の様子がわかるのはとても嬉しく毎回楽しみに確認しております。今後もぜひ続けていただけると嬉しいです。	<ul style="list-style-type: none">・ 活動内容に関しては、サービス提供記録に写真を添付させて頂いております。また、Instagramでも毎日園の活動を発信しております。・ 連絡体制については、公式LINE等を使用し、皆様に漏れなく情報をお伝えできるようにしております。自己評価につきましてはホームページ上に掲載させて頂きます。・ 日々の発信について『園での様子が伝わり安心につながっている』『毎回楽しみにしている』とのお声をいただき、大変励みになっております。今後も継続的に取り組みを行い、保護者の皆様に安心と喜びをお届けできるよう努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	1				<ul style="list-style-type: none">・ 契約時にご説明させて頂き、「個人情報使用同意書」及び、「ホームページ及び広報誌等への写真の使用に係る同意書」にご署名、捺印頂いた方のみ掲載させて頂いております。
非	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	1	6	<ul style="list-style-type: none">・ すべての説明を受けた記憶はないが、特に不便も感じていない。	<ul style="list-style-type: none">・ 来園時に確認出来るように設置しておりますが、周知不足の部分もございますので、今後は周知を努めていくとともにより良い方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25	1		2	<ul style="list-style-type: none">・ 2歳の息子でもわかるように様々な方法で対応いただいで避難訓練も取り組めるように配慮いただき、いつもありがたく思っております。	<ul style="list-style-type: none">・ 月1回以上を目安として避難訓練を行ってまいりました。今後は、保護者の方を対象にした避難・救出訓練の実施が課題です。・ また、年齢の低いお子さまにも理解しやすい方法で参加できるよう工夫しており、その点についてご評価いただいたことは大変励みになっております。災害はいつ起こるかわからないため、今後も発達段階に応じた配慮を継続し、安心して取り組める訓練を心がけてまいります。・ 加えて、職員研修やマニュアルの定期的な見直しも行い、いざという時に全職員が共通の対応を取れるよう体制を整えてまいります。お子さま、保護者の皆様にとって安全で信頼できる環境づくりを今後も徹底してまいります。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
非常時等の対応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25			3	<div>・現状大きな問題はないが、先生の人数が常にぎりぎりで回っている印象があり、このままでは安全確保が難しくなるのではと不安になることもある。</div>	<div>・BCPを活用しながら、職員研修を行っております。</div> <div>・また、人員体制につきましては、国の定める基準および加算要件を満たした配置を行っており、“ぎりぎりで運営している”という状況ではございません。特別支援学級など教育機関とは制度や財源の仕組みが異なるため、単純な比較はできませんが、事業所の基準に則り、安全を確保した上で支援を実施しております。</div> <div>・さらに、職員間の情報共有や緊急時対応訓練を重ねることで、限られた配置の中でも子どもたちが安心して過ごせる体制づくりに努めております。今後も安全を最優先にし、支援の質と環境の改善に取り組んでまいります。</div>
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	4	1	5	<div>・質問の状況を未経験のため分かりません。</div> <div>・小さな傷でも説明いただける時もあれば、比較的大きな傷でも説明がない場合もある。状況に応じて一貫した説明があると、保護者としてはより安心できる。</div> <div>・そういった状況が起きていないのでわからない</div>	<div>・事故や怪我が発生した際には、速やかに保護者の方へご連絡し、状況と対応について丁寧にご説明することを基本方針としております。ただ、ご指摘のとおり説明に一貫性を欠く場面があったことは真摯に受け止めております。</div> <div>・今後は、軽微なものから比較的大きなものまで、状況に応じて一貫した基準でご説明できるよう職員間でルールを再確認し、統一した対応を徹底してまいります。安全確保を最優先に、再発防止の取り組みとあわせて、保護者の皆様に安心していただける体制づくりを進めてまいります。</div>
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	1			<div>・毎回送迎車が見えると、早く乗りたいとばかりに駆け寄っていく姿があり、安心して通えていると感じる。</div>	<div>・送迎車を見つけて駆け寄ってきてくれる姿をお聞きし、とても嬉しく思います。お子さんが安心して楽しく通ってくれていることが、私たちにとっても大きな励みになっています。</div> <div>・これから“行きたい！”と思ってもらえる場所で行られるように、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、温かく見守っていきたいと思います。</div>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	1			<div>・子どもの特性上、園での様子を本人から教えてもらうことは難しいが、共有いただく写真や動画を見る限り、とても楽しそうに過ごしている。</div> <div>・いつもとても楽しみにしていてニコニコしながら通わせていただいております。</div>	<div>・お子さまがニコニコしながら通ってきているとのお声をいただき、大変うれしく思います。また、写真や動画を通して園での様子を安心してご覧いただけているとのこと職員員の励みになっております。</div> <div>・これから『行きたい！』『楽しい！』とっていただける場所であり続けられるように、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、温かく見守ってまいります。</div>

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年9月30日
事業所名：児童発達支援 はぐちるランド綾瀬

対象人数（保護者）36人 回答者数 28人 回収 77.8%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応について
29	事業所の支援に満足していますか。	26	1	1		<div><div>・ 見学に伺ったどの療育先よりも、こちらはとても明るい雰囲気で、先生方も親切で本当に助かっています。</div><div>・ いつも優しく接してくださるので、保護者としても安心して子どもを預けることができ、子ども自身も楽しそうに通っています。</div><div>・ 優しい先生ばかりで感動することもよくあります。</div><div>・ また、お忙しい中でも丁寧なレポートを作成してくださり、写真も添えていただけるので家庭での振り返りにも大変役立ち、とても嬉しく思っています。今後、STの先生など専門家の方にも関わっていただける機会があると、さらにありがたく感じます。</div><div>・ 障害児を持つ親にとって、家庭だけでは経験させることが難しい活動を数多く体験させてもらえており、はぐちるランドで過ごす時間はかけがえのないものになっている。一方で、とても良い先生が短期間で辞めてしまうことも多く、職員が定着できる仕組みや待遇改善は会社全体の課題だと感じる。先生方が安心して長く働ける環境が整えば、子どもたちにとっても大きな安心につながる。特に綾瀬園は、児発管の先生も開所から何度も交代しており、単なる自己都合だけとは思えず気になっている。今残っている先生方も含め、今後は人材流出を食い止めるための取り組みを真剣に検討していただきたい。</div><div>・ 毎回楽しみに通所しているので子どもは満足していると思うが、発達支援の面ではあまり成果を感じられないので何とも言えない。ただ先生方はよくやってくれていると思う</div><div>・ はぐちるがなかったらここまで息子も成長することが出来なかったと思い、無くてはならない存在になっております。愛情深く接していただき、息子にとって安心して笑顔でいることができる環境を提供していただき本当に感謝しています。</div></div>	<div><div>・ 多くの温かいご評価や感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。 子どもたちが安心して楽しく通えていること、そして保護者の皆様に安心していただけていることは、私たちにとって大きな励みです。</div><div>・ 事業所では、子どもの最善の利益を尊重し、子どもたちが安心して笑顔で過ごせる環境を職員一同で目指しております。職員一人ひとりの支援の質を高め、安定的に適切な支援を提供できるよう、月に1〜2回の園内研修を実施し、スキルアップと質の向上に努めています。</div><div>・ 一部で『職員が短期間で退職している』『待遇改善が課題』とのご意見もいただきました。しかし、当事業所の待遇は業界内でも十分に良い水準を確保しており、職員が安心して働ける環境は整っております。退職や異動には様々な個人的事情が関係する場合も多く、必ずしも会社や園の体制に起因するものではありません。今後も引き続き、職員が長く安心して働ける環境づくりを継続してまいります。</div><div>・ また、『発達支援の成果が感じにくい』とお声については、子ども一人ひとりの成長のスピードや現れ方に違いがあるため、短期間では成果が見えにくいこともあります。事業所ではご家庭との情報共有を大切にしながら、日々の小さな成長を積み重ねて支援しており、その積み重ねが確かな成果につながると考えております。</div><div>・ 今後も、愛情をもって子どもたち一人ひとりに寄り添い、保護者の皆様と共に子どもの健やかな成長を支えてまいります。安心してご利用いただける事業所であり続けられるよう、職員一同努めてまいります。</div></div>